

## 第 16 回 健康づくり推進協議会の概要報告

|                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日             | 令和 3 年 8 月 24 日（火）14：00～16：00                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 開催場所            | オンライン形式（Zoom）による開催<br>事務局：前橋センタービル 16 階 C 会議室                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 出席委員            | 小野寺委員、里見委員、金子委員、吉川委員、内藤委員、佐藤委員（議長）、佐藤委員、吉永委員、神山委員、岡田委員、井田委員（委員名簿順）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 事務局             | 支部長、企画総務部長、企画総務グループ長、保健グループ長、保健グループ長補佐、保健グループ主任、保健スタッフ、保健師                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 議事              | <p>（1）データヘルス計画にかかる令和 2 年度事業実績および令和 3 年度事業実施状況について</p> <p>（2）健康経営（コラボヘルスの推進）～宣言事業所へのフォローアップ方法について～</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 議事概要<br>（主な意見等） | <p>・支部長挨拶</p> <p>■議事</p> <p>【議題 1】</p> <p>データヘルス計画にかかる令和 2 年度事業実績および令和 3 年度事業実施状況について資料に基づいて事務局より説明を行った。主な質問・意見は以下のとおり。</p> <p>【質問・意見】</p> <p>（行政機関）</p> <p>血圧リスクが高い背景の 1 つである「健診を受けても受診行動につながらない未治療者 4.8%」について、低い値に見えるが。</p> <p>（事務局）</p> <p>第 2 期データヘルス計画策定時のデータだが、未治療者 4.8%は「未治療者受診勧奨対象者リストにあがった人／生活習慣病予防健診受診者数」である。当時の全国平均は 3.6%であり、群馬支部の未治療者数が多いといえるため、背景の一つとした。</p> <p>（議長）</p> <p>コロナ禍の状況下においても、様々な取り組みを組み合わせながら、努力されている印象。</p> <p>（被保険者代表）</p> <p>高血圧対策として減塩は重要とを感じるが、減塩対策について、県と協会けんぽの取り組</p> |

みを伺いたい。

（事務局）

協会けんぽでは、事業所向けの健康セミナーや特定保健指導の実施において、減塩指導を積極的に行っている。

（行政機関）

様々な媒体で減塩に関する広報活動に取り組んでいる。また、減塩等に取り組んでいる「健康づくり協力店」が、県内 600 個所以上ある。その他、市町村や各地域で活躍いただいているボランティアの食生活改善推進員も、地域の料理教室等で減塩の普及啓発に取り組んでいる。

食塩摂取量は、健康増進計画の中で目標（R4 年度）が 1 日当たり 8g となっているが、中間評価（H28 年度）では 1 日当たり 10g となっており、今後も継続的な取組が必要である。

（議長）

群馬県民の食習慣の特徴が影響しているか。

（行政機関）

群馬県は小麦の文化があるため、麺類が多い食事や汁物の摂取を好む傾向にある。また、行事の際には、料理を大盛りにして、大勢で楽しむ傾向もみられる。こういった特徴から、塩分摂取量が多くなると考えられる。

## 【議題 2】

### 健康経営（コラボヘルスの推進）

～宣言事業所へのフォローアップ方法について～

## 【質問・意見】

（議長）

特定保健指導の実施に関する現状と対策における「実施率（初回）」、「実施率（評価）」、「保健指導受入率」の定義について説明願いたい。

（事務局）

「実施率（初回）」は、保健指導の対象者に対して、初回を実施できた人数の割合。「実施率（評価）」は、3～4 か月間継続して、最後の評価まで実施できた人数の割合。途中で中断された方については除いている。「保健指導受入率」は、「保健指導にご協力いただいた事業所数／保健指導をご案内した事業所」となっている。

（議長）

事業所に保健指導をより受け入れてもらうためには、どうしたらいいか。

また、事業所担当者が促していても、本人がその気にならない、環境的に難しいという場合について、どのような方法が効果的かご意見をいただきたい。

（行政機関）

当市では、集団健診の際、当日中に保健指導を実施している。当日中の保健指導は比較的、効果が実感できている。また、健診結果説明会というものを実施して、この場で対象者に健診結果を直接手渡ししている。健診から結果まで、なるべく間を空けないようにすることで、いち早く保健指導へと繋げることができると思う。

（行政機関）

当市では保健指導率をあげられるよう、2年前から初回分割実施に取り組み、なるべく健診の当日中に保健指導を実施できるようにしている。

また、ポイント制を取り入れて、保健指導を初めて実施する方に対しては、獲得したポイントによって景品交換ができるような取り組みもしている。集団健診では、コロナ禍の影響もあるが、その中でも今できることを地道に取り組んでいる。

（行政機関）

健診当日に保健指導へと繋げていく方法は良い。コロナ禍だからこそ、オンラインやメールなどを駆使し、本人の都合の良い時間に保健指導が受けられるのも良い方法である。保健指導の方法や受けた場合のメリットをイメージしてもらうためにも、実際に保健指導を受けた方の「生の声」をもっと発信していったほうが良いのではないかな。

（行政機関）

本人の勤務形態や勤務時間によっては、保健指導を受けたくても時間の確保が難しい場合も多い。従業員の健康が企業にとってもメリットになることを伝えていく必要はある。本人の勤務形態等に応じた配慮は大切。保健指導は実際に受けてみないと、メリットが分からない場合も多い。なぜ保健指導が必要なのかだけでなく、分かりやすく流れを示し、本人に伝わるよう工夫して、ボトムアップを図ると良いのではないかな。

（学識経験者）

ヘルスリテラシーが低い人に対しては、受け手に届くような啓発方法を工夫し考えていく必要がある。また、事業所と従業員が雇用契約を交わすような形で、保健指導の実施を契約化することも方法の1つ。ある程度強制力を持たせることで、認識が変化する可能性がある。加入者のヘルスリテラシーをあげるには、官民の連携も重要と考える。

（保健医療関係者）

少子高齢化社会で人口が減少している中で、社会を維持するとなると、健康寿命の延伸が欠かせない。そのためには病気にならないための早めの対策が大切である。当院では、健診当日に保健指導を受けられる体制を作っているが、保健指導を勧めて受けていただける方は全体で約2割程度。健診から日が経つと、保健指導を受けづらくなってしまうので、当日利用をもっと多くの方へ勧めていきたい。

（保健医療関係者）

保健指導の先を見据えて、重症化予防を積極的に行っている。若い人が多いと、特に時

間がない人が多いため、デジタル機能を使ってうまく指導していくのはどうか。産業医活動の中では、年に数回、指導担当者が訪問し、面談等は PC、メール、オンデマンド等を活用している会社もある。会社単位で協力してもらい、会社内での時間の確保や個人の都合に合わせて実施できる仕組みをつくと良いと感じる。

（事業主代表）

当社でも毎年 1 回は健診を行っている。周囲では、健診機関のサービス（食事券やクーポンの発行など）を楽しみに健診を行っている者もいる。自身の経験も踏まえてお伝えするが、受け手に健診を受けてよかった、という気持ちにさせるのはとても効力がある。

（被保険者代表）

当社でも保健指導の実施率は 90%以上となっている。ここまでくるのに 10 年かかっており、道のりは長かった。労働時間中に保健指導実施時間を強制的に確保するなどの取り組みを行った。これは一例だが、労働時間中にある程度、強引に促したほうがいい。また、資料にあるとおり、協会けんぽの支部長が直接、事業主へ話をすることは効果があるのではないかな。

（被保険者代表）

当社は設立当初から、健診受診が習慣となっている。当初は従業員の平均年齢が低かったため、指導対象はほとんどいなかったが、最近は、保健指導を促さなければならない人も出てきている。事業主が指導を受けるよう促しても、本人がその気にならない場合も多くみられ、会社側としても促すのが難しい。ただ、保健指導を受けた方は、改善傾向にあるように感じる。保健指導に興味を持ってもらえるよう、保健指導についての広報物を、被保険者があらゆる所で目にできる環境づくりをしていただきたい。

（議長）

各お立場でご意見をいただいた。事務局としてはどうか。

（事務局）

健診当日の保健指導については、昨年度より集団健診会場での保健指導実施を行っているが、非常に効果的なため、今年度も拡充を図りたいと考えている。[補足：健診当日の保健指導を利用できる健診機関を増やすことも重要と考えて、各機関に協力要請を行い、直近 2 年度で 3 機関増やすことができた。今後も協力要請を続けたい。]

また、リモートでの実施希望も増えている。会社や個人に対して、リモートで実施する際の手順書をお渡ししているため、こうした取り組みは、継続していきたい。

広報強化としては、メルマガに掲載中の「メタボ解消体験記」について、減量の成功例だけでなく、幅広く率直な感想を掲載することを検討したい。

（議長）

会社に対して、もう一步踏み込んだ提案ができると良い。

各委員の意見を今後の事業の参考にされると良い。

|                                                                                                                                                          |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <div>■群馬県より説明</div> <div>・資料に基づいて群馬県公式アプリ「G-WALK+」の概要について説明。</div> <div>■事務局より連絡事項</div> <div>・次回開催については、令和 3 年 12 月頃開催予定。</div> <div>以上、説明し終了とした。</div> |  |
| 特記事項                                                                                                                                                     |  |
| ・特になし                                                                                                                                                    |  |